

お知らせ

平成27年8月10日

同時資料提出先

鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ
山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
合同庁舎記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

第30回「手づくり郷土賞」を募集します

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、今年度で30回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

地域の魅力や個性を創出している良好な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例を広く紹介することにより、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指し実施しています。

つきましては、平成27年度の「手づくり郷土賞」の募集を本日より開始しますのでお知らせします

【募集期間】

平成27年8月10日（月）～平成27年10月9日（金）

【募集内容】

「手づくり郷土賞」は、以下の2部門について募集を行います。

(1) 「手づくり郷土賞（一般部門）」

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

(2) 「手づくり郷土賞（大賞部門）」

これまでに「手づくり郷土賞」受賞したもののうち一層の発展のあった成果

なお、選定された成果については応募団体に認定証を授与するとともに、好事例としてホームページなどを通じて広く全国に紹介する予定です。

【資料1】募集パンフレット

【資料2】平成26年度「手づくり郷土賞」中国地方受賞事例について

【資料3】平成27年度「手づくり郷土賞」応募要領

【資料4】受賞一覧（中国地方）

【応募資料提出先】

企画部広域計画課又は各事務所担当窓口までご提出下さい。

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 TEL (082) 221-9231（代表）（平日昼間）

担当）企画部 広域計画課長 和田 昌也（内線3211）

企画部 広域計画課長補佐 桑嶋 弘志（内線3212）夜間 511-6132

（広報担当窓口）

中国地方整備局 広報広聴対策官 平川 雅文（内線2117）

中国地方整備局 企画部 環境調整官 田尾 和也（内線3114）

平成27年度(第30回)

「手づくり郷土賞」募集

ふるさと



30th Anniversary

国土交通省大臣表彰



募集期間：
平成27年8月10日～10月9日

主催：国土交通省

概要

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成27年度で30回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

募集対象

一般部門

地域の魅力や個性を創出している、社会資本*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

大賞部門

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果（例えば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）

応募方法

■応募団体（各部門共通）

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募するものとします。

■応募資料

① 応募用紙及び参考資料とその電子データ

※応募要領及び応募用紙については、国土交通省ホームページよりダウンロードしてください。
(http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/what_furusato/what_furusato.html)

■応募方法

応募資料を、募集期間内にお近くの各地方整備局等に提出してください。

提出された応募資料は各地方整備局等にて取りまとめの後、国土交通本省に提出されます。「手づくり郷土賞」の対象とならないものがあつた場合は、各地方整備局等より、その旨通知いたします。

■30周年の取組について

平成27年度は、手づくり郷土賞創設30周年を迎える節目であり、**一般部門では応募者によるプレゼンテーションや公開審査を新たに実施します。**

平成27年8月10日

募集開始

平成27年10月9日

募集締め切り

平成27年11月～平成28年2月

選定委員会
開催

平成28年2月～

選定結果の発表
認定証授与式

問い合わせ先

○各地方整備局等（応募資料提出先）

北海道開発局 開発監理部 開発調整課
東北地方整備局 企画部 企画課
関東地方整備局 企画部 広域計画課
北陸地方整備局 企画部 広域計画課
中部地方整備局 企画部 企画課
近畿地方整備局 企画部 企画課
中国地方整備局 企画部 広域計画課
四国地方整備局 企画部 広域計画課
九州地方整備局 企画部 企画課
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課

TEL：011-709-2311
TEL：022-225-2171
TEL：048-600-1330
TEL：025-370-6687
TEL：052-953-8127
TEL：06-6942-1141
TEL：082-511-6120
TEL：087-811-8309
TEL：092-471-6331
TEL：098-866-1908

札幌市北区北八条西2丁目
仙台市青葉区二日町9-15
さいたま市中央区新都心2-1
新潟市中央区美咲町1-1-1
名古屋市中区三の丸2-5-1
大阪市中央区大手前1-5-44
広島市中区上八丁堀6-30
高松市サンポート3-33
福岡市博多区博多駅東2-10-7
那覇市おもろまち2-1-1

○事務局

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 TEL：03-5253-8111 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省の手づくり郷土賞ホームページにて、過去の受賞事例等をご覧いただけます。

(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>)

手づくり郷土賞

で 検索

庭園都市おかやま 緑と水の道づくり



伊島学区「緑と水の道」整備推進協議会 / 岡山市・岡山県

1 社会資本の概要

地元関係者・岡山大学・岡山市・岡山県が「緑と水」をキーワードに「市民提案協働事業」として取り組んだみちづくりです。整備に当たっては、市道を2車線から1車線に狭め、観音寺用水沿いに植栽のある散歩道や雁木のある親水広場を設けるとともに、岡山県総合グラウンドの開口部を増やすなど用

水・道路・公園の一体化を図り、緑と水を活かした空間を延長400mにわたり創出しました。そして、地域では日常的な管理を担い、県民・市民の憩いの場、住民の暮らしの場、子供たちの環境学習の場として活用しています。



歩行者優先のみちづくり



環境護岸（雁木・魚巢ブロック・水草植）

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

ユネスコの持続可能な開発のための教育（ESD）に基づく地域活動を行うため、地域住民により京山地区ESD推進協議会が立ち上がり、平成19年12月に同協議会の中学生から観音寺用水の整備についての思いを市長に伝えたことがきっかけで整備構想の検討に着手しました。観音寺用水という地域住民が古くから親しんできた地域資源を活かして地域固有のまちづくりを行うため、住民自らが実現可能な整備構想を策定し、それを持って行政へ具体的な事業を提案し、完成後は地域が管理運営を行うという「市

民提案協働事業」であり、今後の公共事業の新たな形と住民主体のまちづくりの進め方を示しました。観音寺用水の「水」と岡山県総合グラウンドの「緑」をキーワードに、車中心の道路空間を再構築してコミュニティ道路化するとともに、用水については生態系配慮した環境護岸を設け、また公園のフェンス等を取り除き開口部を増やすなど開放的な空間に改良することにより、用水路・道・公園の一体化を図り、潤いと憩いのある「緑と水の道」を創出しました。



整備推進協議会でのワークショップ



道路と公園の一体化



地域による日常的な維持管理

3 地域への成果や波及効果等

平成26年10月に「ESDに関するユネスコ世界会議」が岡山市で開催されるなど、観音寺用水「緑と水の道」の整備は、都市と自然が共生する持続可能な社会をつくること及び市民提案協働事業という公共事業の新たな形を示すことができ、ESD推進のモデルとなる取組です。この取り組みを次世代に繋げながら身近な地域活動の例をして広まり、新たな取組に繋がることを期待しています。



環境てんけん



キャンドルナイト（灯籠流し）



●受賞者

伊島学区「緑と水の道」整備推進協議会
協議会会長 高原 久幸

●コメント

今後も、この「緑と水の道」を大切に守り育てながら、次の世代に繋いでいきたいと思えます。

●活動内容

- ・整備に向けた具体的な計画立案
- ・地域での管理活動（清掃・除草）
- ・環境てんけん・キャンドルナイト など

●活動の経緯

- 平成19年 市長と語る会でESDの中学生が事業を要望
- 平成20年 ESD・絵図町内会が市長へ「整備構想」を提言
- 平成22年 伊島学区連合町内会から整備構想を添えて事業提案
- 平成24年 本整備推進協議会が発足
- 平成24～25年 計画の検討と設計・工事
- 平成26年 市と住民とが協働で管理・運営

所在地

岡山県岡山市北区絵図町地内他

活動主体及び連絡先

伊島学区「緑と水の道」整備推進協議会
協議会会長：高原 久幸

対象となる社会資本

市道伊福町いずみ線（岡山市）
（北区建設課：086-803-1667）
観音寺用水（岡山市）
岡山県総合グラウンド（岡山県）



平成27年度「手づくり郷土賞」応募要領

国土交通省

1. 「手づくり郷土賞」とは

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。

このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成27年度で30回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

2. 応募について

1) 応募者の資格

社会資本*を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）と共同で応募するものとします。なお、社会資本を管理する地方公共団体については、複数での応募が可能です。

* 原則として社会資本は国土交通省が所管するもの。

2) 表彰部門

手づくり郷土賞は、以下の2部門について、募集を行います。

①手づくり郷土賞（一般部門）

地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果（以下、単に「成果」という）を対象とします。

②手づくり郷土賞（大賞部門）

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果（例えば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）を対象とします。

3) 募集期間

平成27年8月10日（月）～10月9日（金） ※消印有効

4) 応募方法（提出物・提出先）

応募用紙記載要領に記載のある応募資料（応募用紙及び参考資料）を、3）募集期間内にお近くの各地方整備局等（「5. 問い合わせ先」参照）に提出してください。

応募用紙については、国土交通省ホームページ上に掲載してあります。ダウンロードして、ご活用ください。

URL： http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/what_furusato/what_furusato.html

5) 応募者等によるプレゼンテーション

一般部門において、書類選考を通過した応募者（地域活動団体または、社会資本管理団体）または応募者が推薦する関係者（以下、「応募者等」という）は、選定委員会において、活動内容等をプレゼンテーションするものとします。なお、プレゼンテーションに必要な旅費（1～2名分）については、手づくり郷土賞の運営事務受託者から支給されます。

6) 応募対象外となるもの

次の事項に該当する場合には、手づくり郷土賞の応募対象外となりますので、ご注意ください。

- ① 社会資本の整備、維持管理、利活用等と関わりが認められない活動
- ② 行政機関が主導している活動
- ③ 活動期間が概ね3年未満の活動（※活動期間は、組織の立ち上げや会議開催等ではなく、成果に直結する実質的な活動開始時点からカウント）
- ④ 地域社会、地域住民への貢献が認められない活動
- ⑤ 今回の応募内容で、全国規模で行われている同様趣旨の他の表彰を、過去に受けているもの（内容の発展が認められれば可）

7) 今後のスケジュール（予定）

募集開始（平成27年 8月10日）

募集締め切り（平成27年10月 9日）

※応募資料は、各地方整備局等および国土交通本省にて、応募要件のチェックを行います。

応募の対象とならないものがあつた場合、その旨を応募団体へ通知いたします。

選定委員会による選定（平成27年11月～平成28年 2月）

選定結果の公表（平成28年 2月～平成28年 3月）

認定証授与式（平成28年 2月～ ）

3. 選定について

1) 選定方法

一般部門については応募資料及び応募者等によるプレゼンテーションをもとに、大賞部門については応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上で成果を選定します。

2) 選定対象

次の要件を満たすものが「手づくり郷土賞」として選定されます。

【手づくり郷土賞（一般部門）】

次の①及び②の要件を満たし、他の地域のモデルとなり得るもの。

- ① 社会資本について、地域の自然的・社会的条件等を踏まえた創意・工夫のもと、整備（特に地域活動を誘発している整備）・維持管理・利活用等されていること。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・里の原風景を残し、環境学習・景観学習が出来るような整備がされている。
- ・点在する自然・歴史・文化空間をネットワーク化した、回遊ルートが形成されている。
- ・地域の歴史文化を継承する場として、街並みが保全・利活用されている。
- ・世代間の交流を促進するよう、使い勝手を考慮した工夫が凝らされている。
- ・社会資本自身が地域資源として定着し利活用されている。
- ・地域のシンボルとなる施設や歴史・文化・特産物などを核とした賑わい創出が地域活動により図られている。 など)

- ② 地域活動について、社会資本を有効活用し、地域の魅力の向上のための創意・工夫が行われており、公益性を有すること。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・コミュニティの育成、交流空間を創造している。
- ・郷土愛の醸成、環境や景観の次世代への継承を目指している。
- ・身近な社会基盤を見つめ直し、活かし、豊かな暮らしにつなげている。
- ・地域づくりの起爆剤になっている。住民と行政の連携を促している。
- ・計画的な事業実施のための資金獲得の工夫が行われ、住民が主体となって関係者を巻き込んだ活動となっている。 など)

【手づくり郷土賞（大賞部門）】

「手づくり郷土賞」を受賞した後、なお一層の活動の充実が行われるなど、個性的で魅力ある地域の実現に寄与し、他の地域のモデルとなり得るもの。

（例えば、評価するイメージは以下のとおり。

- ・地域づくりの成功事例の継続的な展開・進展により、新たな好事例を生んでいる。
- ・地域資源の地道な継承活動や新たな試みの付加により、地域の魅力が観光資源として認められ定着している。
- ・整備をきっかけに生まれた住民の交流が、住民主体によるまちづくりの気運を高め、行政協働のまちづくりに発展している。
- ・地域づくり活動が新たな産業を創出するなど地域振興に寄与している。 など)

3) 選定のポイント

審査を行う上での選定のポイントは以下のとおりです。

- ① 社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
(地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成 等)
- ② 地域活動における創意・工夫、取組の独創性
(新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組 等)
- ③ 地域づくりへの成果及び波及効果
(地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果 等)
- ④ 今後の活動の継続性・発展性
(住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫 等)
- ⑤ 他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥ その他 (上記以外の特に優れた内容)

上記に加え、大賞部門においては以下のポイントも重視します。

- ⑦ 社会資本の地域への定着状況
(地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している 等)
- ⑧ 活動の継続状況
(規模を広げながら着実に継続している 等)
- ⑨ 活動の発展状況
(新たな取組を創出している、他地域へ波及している 等)

4) 選定結果の公表等

選定結果の公表は、平成28年2月～3月を予定しており、国土交通省及び各地方整備局等のホームページ等で公表します。なお、選定された成果に対しては、各地方整備局等を通じて認定証の授与を応募団体に対して行う予定です。

また、選定された成果は、好事例としてホームページなどを通じて広く全国に紹介する予定です。

4. その他応募にあたっての留意事項

○応募資料提出後、担当窓口等から内容について問い合わせを行う場合がございます。

○応募資料は原則返却いたしません。返却が必要な資料については、その旨明記下さい。

○添付する写真について

- ・写真は評価の上で非常に重要な判断材料となります。応募資料に写真を添付される場合には、写真貼付箇所に強調したい点のコメントを載せて下さい。その際、「手づくり郷土賞」の趣旨に鑑み、なるべく無人の写真ではなく社会資本の利活用状況や工夫が分かる写真を添付して下さい。
- ・写真の内容については、第三者の肖像権、プライバシー等を侵害することのないよう十分ご注意下さい。また、選定された場合は、受賞団体の公表時や、冊子、ホームページ等の受賞団体紹介等で使用する場合があります。事前にご了承願います。

5. 問い合わせ先（担当窓口）

（事務局）

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課事業調整第二係
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL：03-5253-8111

（各地方整備局等 ※応募資料提出先）

北海道開発局 開発監理部 開発調整課
〒060-8511 札幌市北区北八条西2丁目 TEL：011-709-2311

東北地方整備局 企画部 企画課 地方計画係
〒980-8602 仙台市青葉区二日町9-15 TEL：022-225-2171

関東地方整備局 企画部 広域計画課 地方計画第二係
〒330-9724 さいたま市中央区新都心2-1 TEL：048-600-1330

北陸地方整備局 企画部 広域計画課 幹線道路調査係
〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1 TEL：025-370-6687

中部地方整備局 企画部 企画課 企画第二係
〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1 TEL：052-953-8127

近畿地方整備局 企画部 企画課 施策分析評価係
〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 TEL：06-6942-1141

中国地方整備局 企画部 広域計画課 企画第二係
〒730-8530 広島市中区上八丁堀6-30 TEL：082-511-6120

四国地方整備局 企画部 広域計画課 地方計画係
〒760-8554 高松市サンポート3-33 TEL：087-811-8309

九州地方整備局 企画部 企画課 事業調整係
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7 TEL：092-471-6331

沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課 事業調整係
〒900-0006 那覇市おもろまち2-1-1 TEL：098-866-1908

以上

手づくり郷土賞 中国地方整備局 応募資料提出先

別 添

応募資料提出先					
	事務所名	窓口	〒番号	住所	電話番号
本局	中国地方整備局企画部	広域計画課	〒730-8530	広島県広島市中区上八丁堀6-30	(082)511-6120(直通)
事務所	鳥取河川国道事務所	計画課	〒680-0803	鳥取県鳥取市田園町4-400	(0857)22-8435(代表)
	倉吉河川国道事務所	調査設計第二課	〒682-0018	鳥取県倉吉市福庭町1-18	(0858)26-6221(代表)
	日野川河川事務所	調査設計課	〒689-3537	鳥取県米子市古豊千678	(0859)27-5484(代表)
	浜田河川国道事務所	調査設計課	〒697-0034	島根県浜田市相生町3973	(0855)22-3129(直通)
	出雲河川事務所	計画課	〒693-0023	島根県出雲市塩冶有原町5-1	(0853)20-1761(直通)
	松江国道事務所	計画課	〒690-0017	島根県松江市西津田2-6-28	(0852)26-2131(代表)
	岡山河川事務所	河川環境課	〒700-0914	岡山県岡山市北区鹿田町2-4-36	(086)223-5101(代表)
	岡山国道事務所	計画課	〒700-8539	岡山県岡山市北区富町2-19-12	(086)214-2220(代表)
	福山河川国道事務所	調査設計第二課	〒720-0031	広島県福山市三吉町4-4-13	(084)923-2620(代表)
	三次河川国道事務所	調査設計課	〒728-0011	広島県三次市十日市西6-2-1	(0824)63-4121(代表)
	太田川河川事務所	調査設計第一課	〒730-0013	広島県広島市中区八丁堀3-20	(082)221-2436(代表)
	広島国道事務所	計画課	〒734-0022	広島県広島市南区東雲2-13-28	(082)281-4131(代表)
	山口河川国道事務所	計画課	〒747-8585	山口県防府市国衛1-10-20	(0835)22-1785(代表)
	苫田ダム管理所	管理係	〒708-0433	岡山県苫田郡鏡野町久田下原1592-4	(0868)52-2151(代表)
	土師ダム管理所	管理係	〒731-0301	広島県安芸高田市八千代町土師369-24	(0826)52-2455(代表)
	弥栄ダム管理所	管理係	〒739-0627	広島県大竹市小方町小方813-1	(0827)57-3135(代表)
	八田原ダム管理所	管理係	〒729-3301	広島県世羅郡世羅町大字小谷字苦谷山1100-1	(0847)24-0490(代表)
	温井ダム管理所	管理係	〒731-3501	広島県山県郡安芸太田町大字加計1956-2	(0826)22-1501(代表)
	中国技術事務所	防災・技術課	〒736-0082	広島県広島市安芸区船越南2-8-1	(082)822-2340(代表)
	岡山営繕事務所	技術課	〒700-0984	岡山県岡山市北区桑田町1-36	(086)223-2271(代表)
境港湾・空港整備事務所	工務課	〒684-0034	鳥取県境港市昭和町9	(0859)42-3145(代表)	
宇野港湾事務所	総務課	〒706-0002	岡山県玉野市築港1-1-3	(0863)33-5006(代表)	
広島港湾・空港整備事務所	企画調整課	〒734-0011	広島県広島市南区宇品海岸3-10-28	(082)254-6411(代表)	
宇部港湾・空港整備事務所	企画調整課	〒745-0045	山口県周南市徳山港町8475-17	(0834)31-0409(代表)	
広島港湾空港技術調査事務所	調査課	〒730-0029	広島市中区大手町3-13-18	(082)545-7015(代表)	

【資料4】

手づくり郷土賞 【中国地方管内県別受賞歴一覧表】

	鳥取県		島根県		岡山県		広島県		山口県	
H26					岡山市	庭園都市おかやま 緑と水の道づくり				
H25			出雲市	甕った出雲大社の門前町 - 神門通り -						
			江津市	石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり						
H24							竹原市	歴史と文化が薫る町並み (一般受賞：竹原市伝統的町並)		
H23							東広島市	酒蔵のあるまち並み	岩国市	甕った歴史の道 岩国往来
H22	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり	松江市	宍道湖夕日スポット						
H21	境港市	水木しげるロード					尾道市	尾道みなとまちづくり		
H20							広島市	可部駅西口広場の整備をきっかけにしたまちづくり		
H19			津和野町	本町・祇園丁通石畳通り			広島市	並木通り		
							尾道市	島ごと美術館 (一般受賞：せとだビエンナーレ)		
H18	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり	大田市	石見銀山御料・大森の町並み			安芸高田市	土師ダムスポーツランド	柳井市	白壁の町並み
H17	倉吉市	土蔵造りの家並	津和野町	藩政時代の街並	岡山市	西川緑道公園	廿日市市	宮島紅葉谷川庭園砂防 (一般受賞：紅葉谷川庭園砂防)	宇部市	中央町三丁目地区まちなか再生事業
					倉敷市	倉敷市の伝統的街並			山口市	地域通貨「フシノ」を活用した地域連携づくり
									萩市	萩博物館
									山口市	一の坂川ホテル護岸
H16					岡山市	表町おかみさん会による中心市街地 活性化の取り組み	東広島市	水と緑が出迎える街 東広島駅前地区	下関市	「海峡花通り」下関花いっぱい計画
H15							広島市	横川駅前広場		
H14							三原市	すなみ海浜公園	萩市	市役所前中央分離帯整備
									萩市	見島ゆりや湖
H13			松江市	ウォーキング・トレイル「はにわロード」	倉敷市	川辺ふるさとピオトープ	尾道市	瀬戸内しまなみ大学		
H12			出雲市	海辺の交流舞台「キララ多岐」	矢掛町	ふれあいこみち			美祿市	ピオトープのある川
			奥出雲町	斐伊川わくわくプール						
			吉賀町	安蔵寺山麓ゴギの郷						
H11	米子市	弓ヶ浜公園みんなの遊具広場			岡山市	オランダ東通り	広島市	天神川プロムナード	防府市	防府市地域交流センター「アスピラート」
					笠岡市	小田県庁門せせらぎの道				
H10			雲南市	清流と親しむやさしい水辺	岡山市	池の内大池湖畔公園	呉市	狩留賀海浜公園		
					倉敷市	アンデルセン広場				
					津山市	ごんご通り				
H9	境港市	水木しげるロード	奥出雲町	せせらぎの里砂田川	高梁市	風の舞台「石の風ぐるま」	三原市	やはた川自然公園		
	日野町	黒坂カワコふれあい公園								
H8	米子市	米子水鳥公園	津和野町	鯉溜り						
H7	境港市	屋外彫刻ロード	出雲市	岩樋公園	新見市	夢すき公園	広島市	中央公園(史跡広島城跡二の丸周辺)	宇部市	真綿大橋
	日野町	カヌーの里	雲南市	かみくの桃源郷			三原市	宮浦公園		
H6	米子市	多目的広場(水鳥広場)	出雲市	市民コミュニティー広場	岡山市	臨港鉄道跡地整備	広島市	西部河岸緑地(吉島橋下流260m左岸)	山口市	山大通りと街かど広場
	八頭町	姫路公園(私都川)	出雲市	斐川ふるさと通り	総社市	文化筋公園	呉市	青山通り	柳井市	古市金屋線まちかど広場
									美祿市	カルストロード八重広谷線
									周南市	湯野・夜市川水辺環境整備
H5	倉吉市	緑の彫刻プロムナード	雲南市	ゆけむり大橋	総社市	カミガツジプラザ(神が辻)	庄原市	リストア・ステーション	下関市	しめだ川親水護岸
	倉吉市	せせらぎ親水広場					東広島市	ブルバール	宇部市	シンボルロード駅通線
H4	智頭町	杉の木村公園	雲南市	せせらぎ工	美作市	作東バレンタインプラザ	尾道市	せとだビエンナーレ	山口市	光のタワー
	三朝町	恋谷橋	奥出雲町	神話と鉄学の道「可部屋大橋」					岩国市	吉香公園の大放射噴水
	江府町	スイングベルの塔							周南市	石光川親水公園
H3			大田市	仁摩サンドミュージアム	岡山市	桃太郎広場(水辺のももくん)	福山市	平家谷・花しょうぶ園	山陽小野田市	有帆ホテル川公園
H2	日南町	生山街路灯	出雲市	高瀬川	岡山市	旭川緑地	呉市	五月橋	下関市	深坂自然の森
			津和野町	殉教の道乙女峠	岡山市	吉備の中山遊歩道	尾道市	歴史のただよう坂道	周南市	緑と文化のプロムナード
					倉敷市	倉敷中央通り街灯	安芸高田市	いなだ橋遊漁園	周南市	花と緑のまちづくり
					倉敷市	倉敷西小学校生け垣				
H元	日野町	板井原川	松江市	松江塩見縄手	津山市	商家の町並	広島市	並木通り	萩市	しろ魚の道
			大田市	石見銀山御料・大森の町並み	高梁市	白谷川公園	東広島市	酒蔵のあるまち並み	長門市	宮信川河川公園
S63	鳥取市	鳥取駅南モニュメント広場	松江市	浜乃木ふれあいモール	総社市	砂川公園	広島市	古川せせらぎ河川公園	下関市	壇貝川
	鳥取市	旧袋川通り左岸線彫刻の道			鏡野町	鏡野万葉のみちシンボル広場	広島市	藤棚の道	萩市	藍場川
							呉市	蔵本通り	防府市	西佐波緑地
S62	湯梨浜町	東郷湖	松江市	北松江の宍道湖岸	岡山市	鳥城みち	福山市	春日池公園	光市	水鳥の道
					高梁市	ふれあい広場と美観地区	呉市	美術館通り	山口市	一の坂川ホテル護岸
							竹原市	あいふる316	光市	なぎさへの道
							廿日市市	紅葉谷川庭園砂防	周南市	東川緑地公園
							安芸高田市	土師ダムスポーツランド		
S61	鳥取市	流しびなの水辺	津和野町	藩政時代の街並	岡山市	相生橋	広島市	横川橋	防府市	佐波川蜚の川
	倉吉市	土蔵造りの家並			岡山市	西川緑道公園	竹原市	竹原市伝統的町並		
					倉敷市	倉敷市の伝統的街並	福山市	堂々公園		
							大崎上島町	野賀海岸		

【凡例】 **案件名** : 大賞受賞
案件名 : 大賞受賞の前提となった一般受賞